

カワバタモロコ繁殖里親講習会（春）

2014年から始まったカワバタモロコの里親プロジェクトは3年目を迎えました。手さぐりで始まった初年度は、分からない事ばかりで飼育することもなかなか難しい状態でした。2年目、里親さんから産卵の成功例が発表され、活動は大きな喜びに包まれました。そして3年目の今年は、昨年の成功例の方法に習って継続版のガイドブックが配布され、その中で卵を産ませる方法・稚魚から親魚までの飼いが詳しく説明され保護活動は大きくステップアップしました。卵から育てる喜びと期待のなかカワバタモロコ繁殖里親講習会は和やかな雰囲気になりました。



今年も太子中学校の生徒達が参加してくれました。



校内保護池の観察風景

本校保護池の産卵調査

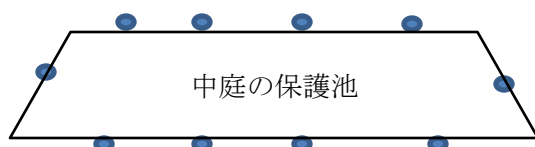
4月末より中庭の保護池での産卵調査が始まりました。

調査方法

- ・産卵床の設置（保護池の周り 10箇所）
- ・月～金曜日の AM 7:30～産卵調査
設置場所ごとに産卵個数を数え記録する。



産卵床（産卵基質）準備



カワバタモロコの卵